

木材利用新展開

-充実する国産材資源の利活用に向けて-

【ZOOM オンライン開催】

近年、充実する国内の森林資源を背景に国産材供給量は増加傾向にあり、木材産業の競争力強化による国産材の利用割合の向上と新たな木材需要の創出に向けた取組が進められています。折しも、今般のウッドショックにおいては木材製品の需給逼迫と価格上昇を招き、外的要因に左右されない国産材利活用への期待が益々大きくなっているところです。

そこで、10～11月の月例研究会では、シリーズ「木材利用新展開」として、新規用途の開発と普及、非住宅分野への展開など、充実する国産材資源を活かすための取組を取り上げることといたしました。

まず、10月は、さつまファインウッド(株)の新村和也氏より国産材ツーバイフォー部材生産の取組について、また、藤寿産業(株)の相澤貴宏氏より国産材を活用した集成材や耐火木材生産の取組についてお話いただきます。また、11月は山辺構造設計事務所の山辺豊彦氏より中大規模木造建築における国産材利用の取組について構造設計の観点からご紹介いただきます。

ウィズコロナ時代を経て2050年のカーボンニュートラルを目指し、さらなる木材利用の促進について、参加者の皆様とともに議論を深めたいと考えております。

10月	第107回	I	日時：2021年10月14日(木) 17:30～19:00 (配信開始 17:00) 「国産材ツーバイフォー生産の取組」 新村 和也 氏 (さつまファインウッド(株) 品質管理課)
		II	日時：2021年10月14日(木) 17:30～19:00 (配信開始 17:00) 「国産材を活用した集成材や耐火木材生産の取組」 相澤 貴宏 氏 (藤寿産業(株) 管理部)
11月	第108回	III	日時：2021年11月11日(木) 17:30～19:00 (配信開始 17:00) 「地域材を活用した中大規模木造建築物の構造設計」 山辺 豊彦 氏 ((有)山辺構造設計事務所 代表)

- 主 催： 木材利用システム研究会
- 会 場： ZOOM を利用した Web 会議形式
※当日のログイン情報については、お申込み頂いた後にお知らせいたします。
- 参 加 費： 本会会員および共催団体会員は無料、非会員は3,000円
- 申込期限： 10月 2021年 10月11日(月)
11月 2021年 11月 8日(月) ※申込開始 9月下旬予定
- 申込方法： ホームページ (<https://www.woodforum.jp>) からお申し込みください。
- そ の 他： ZOOM の操作方法マニュアルを別途送付いたします。
お問い合わせはメールにてお願いいたします。

木材利用システム研究会事務局：(長坂、幡)
〒113-8657 東京都文京区弥生 1-1-1、7号館B棟439室
東京大学環境材料設計学研究室内
電話：03-5841-7506 FAX：03-5841-0915
メール：info@woodforum.jp